

# 会 計 局

## 令和元年度の部局運営にあたって

現金、有価証券、物品等の出納及び保管、支出手続の審査確認などの事務を行うにあたり、公金を取り扱うことの重要性について職員の自覚を促すとともに、法令等に則った正確で効率的な会計事務が徹底されるよう、内部統制(\*1)の実効性の向上に向けた取組みを進めます。

また、公金の収納方法の多様化を進め、府民の利便性の向上を目指します。

### 【重点的な取組み】

- 1 地方自治法や大阪府財務規則など、法令等に則った正確で効率的な会計事務が徹底されるよう、会計実地検査や会計事務研修などを実施するとともに、財務会計システムの円滑な運用を図ります。
- 2 「新公会計制度」(\*2)に基づき作成した財務諸表について、議会における審議に役立てていただくとともに、府民に財政状況を正確に理解していただけるよう、その情報発信の充実に取り組みます。また、職員の会計リテラシーの向上を通じ、財務諸表の分析・活用の促進を図り、大阪府の財務マネジメントの強化(\*3)につなげます。
- 3 公金の収納方法について、府民の利便性の向上と職員の現金取扱リスクの軽減を図るため、さらなるキャッシュレス化を検討します。

## 会計局の施策概要と令和元年度の主な取組み

## ■ 正確で効率的な会計事務の徹底【テーマ1】

会計実地検査、会計事務研修、検査時等の指導や相談を通じて、公金を取り扱うことの重要性について職員の自覚を促し、地方自治法や大阪府財務規則など法令等に則った正確で効率的な会計事務が徹底されるよう、内部統制の実効性の向上に向けた取組みを進めます。

- 検査・指導の充実
  - 総合検査等の実施
  - 特別検査の実施
- 研修・啓発の充実
  - 会計事務研修の実施
  - 会計事務ポータルサイト（\*4）の充実
  - 会計事務に携わる職員への情報発信
- 財務会計システムの円滑な運用
  - 会計事務の円滑な遂行
  - 財務会計システムの改善

## ■ 新公会計制度に基づく財務諸表の作成と活用促進【テーマ2】

「新公会計制度」に基づく財務諸表を正確・迅速に作成するとともに、財務情報をわかりやすく開示する等、情報発信の充実に取り組みます。また、職員の会計リテラシーの向上を通じ、財務諸表の分析・活用の促進を図り、財務マネジメントの強化につなげます。

- 正確な財務諸表を迅速に作成
- 財務情報を分かりやすく提供して決算資料を補完
- 財務諸表を分析、活用して財務マネジメントを強化
- 国の「統一的な基準」による財務書類等（一般会計等）の作成

## ■ さらなるキャッシュレス化の検討【テーマ3】

公金の収納方法について、府民の利便性の向上と職員の現金取扱リスクの軽減を図るため、さらなるキャッシュレス化を検討します。

- 公金の収納方法の多様化
  - 電子マネー等による収納方法の導入
  - 手数料のコンビニ収納の拡大